

## 損益の状況

### ●業務粗利益

(単位：百万円、%)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用収益	38,981	6,209	45,158	37,988	5,331	43,300
資金調達費用	597	3,177	3,742	409	3,367	3,757
資金運用収支	<b>38,384</b>	<b>3,032</b>	<b>41,416</b>	<b>37,579</b>	<b>1,963</b>	<b>39,542</b>
信託報酬	0	—	0	7	—	7
役務取引等収益	9,969	124	10,093	10,190	164	10,355
役務取引等費用	4,062	44	4,107	4,253	43	4,297
役務取引等収支	<b>5,907</b>	<b>79</b>	<b>5,986</b>	<b>5,936</b>	<b>121</b>	<b>6,057</b>
その他業務収益	178	499	678	476	351	827
その他業務費用	69	1	70	91	2,718	2,809
その他業務収支	<b>109</b>	<b>498</b>	<b>607</b>	<b>384</b>	<b>△2,366</b>	<b>△1,981</b>
業務粗利益	<b>44,400</b>	<b>3,610</b>	<b>48,010</b>	<b>43,908</b>	<b>△281</b>	<b>43,626</b>
業務粗利益率	<b>1.29</b>	<b>1.23</b>	<b>1.31</b>	<b>1.25</b>	<b>△0.14</b>	<b>1.20</b>

(注) 1. 国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引及び海外店の取引であります。ただし、円建対非居住者諸取引、特別国際金融取引勘定分等は国際業務部門に含めております。

2. 資金調達費用は金銭の信託運用見合費用（2017年度中間期0百万円、2018年度中間期0百万円）を控除して表示しております。

3. 資金運用収益及び資金調達費用の合計欄の上段の計数は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息であります。

4. 業務粗利益率 =  $\frac{\text{業務粗利益} \times \frac{365}{183}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

### ●資金運用・調達勘定平均残高、利息、利回り

[国内業務部門]

(単位：百万円、%)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定 (A)	(147,748)	(32)		(144,223)	(19)	
	<b>6,840,361</b>	<b>38,981</b>	<b>1.13</b>	<b>6,972,633</b>	<b>37,988</b>	<b>1.08</b>
うち貸出金	5,141,109	26,599	1.03	5,303,846	26,329	0.99
うち有価証券	1,430,149	11,914	1.66	1,381,127	11,216	1.61
資金調達勘定 (B)	<b>6,977,798</b>	<b>597</b>	<b>0.01</b>	<b>7,152,529</b>	<b>409</b>	<b>0.01</b>
うち預金	6,350,142	529	0.01	6,542,446	325	0.00
うち譲渡性預金	274,645	35	0.02	247,698	28	0.02
資金利鞘 (A)-(B)	—	—	<b>1.12</b>	—	—	<b>1.07</b>

(注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2017年度中間期451,727百万円、2018年度中間期498,427百万円）を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高（2017年度中間期4,429百万円、2018年度中間期4,429百万円）及び利息（2017年度中間期0百万円、2018年度中間期0百万円）を、それぞれ控除して表示しております。

2. ( ) 内は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息（内書き）であります。

[国際業務部門]

(単位：百万円、%)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定 (A)	<b>583,819</b>	<b>6,209</b>	<b>2.12</b>	<b>375,306</b>	<b>5,331</b>	<b>2.83</b>
うち貸出金	151,600	1,470	1.93	169,993	2,372	2.78
うち有価証券	421,364	4,655	2.20	191,326	2,822	2.94
資金調達勘定 (B)	(147,748)	(32)		(144,223)	(19)	
	<b>587,811</b>	<b>3,177</b>	<b>1.07</b>	<b>379,142</b>	<b>3,367</b>	<b>1.77</b>
うち預金	75,946	389	1.02	65,101	540	1.65
うち譲渡性預金	17,750	135	1.51	39,975	475	2.37
資金利鞘 (A)-(B)	—	—	<b>1.05</b>	—	—	<b>1.06</b>

(注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2017年度中間期4,726百万円、2018年度中間期1,915百万円）を控除して表示しております。

2. ( ) 内は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息（内書き）であります。

3. 国際業務部門の国内店外貨建取引の平均残高は、日次カレント方式（日次の外貨残高に当該日のTT仲値を乗じることにより平均残高を算出する方式）により算出しております。

[合計]

(単位：百万円、%)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定 (A)	<b>7,276,431</b>	<b>45,158</b>	<b>1.23</b>	<b>7,203,716</b>	<b>43,300</b>	<b>1.19</b>
うち貸出金	5,292,709	28,069	1.05	5,473,840	28,701	1.04
うち有価証券	1,851,514	16,569	1.78	1,572,454	14,039	1.78
資金調達勘定 (B)	<b>7,417,860</b>	<b>3,742</b>	<b>0.10</b>	<b>7,387,449</b>	<b>3,757</b>	<b>0.10</b>
うち預金	6,426,089	919	0.02	6,607,547	866	0.02
うち譲渡性預金	292,395	171	0.11	287,674	504	0.34
資金利鞘 (A)-(B)	—	—	<b>1.13</b>	—	—	<b>1.09</b>

(注) 1. 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高（2017年度中間期456,453百万円、2018年度中間期500,342百万円）を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高（2017年度中間期4,429百万円、2018年度中間期4,429百万円）及び利息（2017年度中間期0百万円、2018年度中間期0百万円）を、それぞれ控除して表示しております。

2. 国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の平均残高及び利息は、相殺して記載しております。

## ●受取・支払利息の分析

[国内業務部門]

(単位：百万円)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
<b>受取利息</b>	<b>682</b>	<b>339</b>	<b>1,022</b>	<b>753</b>	<b>△ 1,746</b>	<b>△ 993</b>
うち貸出金	1,416	△ 2,499	△ 1,082	841	△ 1,111	△ 269
うち有価証券	△ 791	2,892	2,101	△ 408	△ 289	△ 697
<b>支払利息</b>	<b>30</b>	<b>△ 128</b>	<b>△ 98</b>	<b>14</b>	<b>△ 203</b>	<b>△ 188</b>
うち預金	20	△ 47	△ 26	16	△ 220	△ 204
うち譲渡性預金	△ 0	△ 19	△ 19	△ 3	△ 3	△ 7

[国際業務部門]

(単位：百万円)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
<b>受取利息</b>	<b>166</b>	<b>1,489</b>	<b>1,656</b>	<b>△ 2,217</b>	<b>1,339</b>	<b>△ 878</b>
うち貸出金	114	387	502	178	723	902
うち有価証券	20	1,080	1,100	△ 2,541	709	△ 1,832
<b>支払利息</b>	<b>62</b>	<b>1,338</b>	<b>1,401</b>	<b>△ 1,127</b>	<b>1,318</b>	<b>190</b>
うち預金	△ 25	167	142	△ 55	206	150
うち譲渡性預金	65	40	105	169	171	340

[合 計]

(単位：百万円)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	残高による増減	利率による増減	純増減	残高による増減	利率による増減	純増減
<b>受取利息</b>	<b>869</b>	<b>1,812</b>	<b>2,682</b>	<b>△ 451</b>	<b>△ 1,406</b>	<b>△ 1,858</b>
うち貸出金	1,518	△ 2,098	△ 580	960	△ 328	632
うち有価証券	△ 833	4,034	3,201	△ 2,497	△ 33	△ 2,530
<b>支払利息</b>	<b>109</b>	<b>1,197</b>	<b>1,306</b>	<b>△ 15</b>	<b>30</b>	<b>15</b>
うち預金	28	87	115	25	△ 79	△ 53
うち譲渡性預金	3	81	85	△ 2	335	333

## ●役務取引等収支の内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	国内業務部門	国際業務部門	合 計	国内業務部門	国際業務部門	合 計
<b>役務取引等収益</b>	<b>9,969</b>	<b>124</b>	<b>10,093</b>	<b>10,190</b>	<b>164</b>	<b>10,355</b>
うち預金・貸出業務	2,089	46	2,136	2,209	87	2,296
うち為替業務	2,327	64	2,392	2,324	65	2,390
うち代理業務	238	—	238	229	—	229
うち証券関連業務	214	—	214	168	—	168
うち保険代理店業務	598	—	598	1,020	—	1,020
うち投資信託取扱業務	1,436	—	1,436	1,325	—	1,325
うち保護預り・貸金庫業務	58	—	58	57	—	57
うち保証業務	112	13	126	119	11	131
<b>役務取引等費用</b>	<b>4,062</b>	<b>44</b>	<b>4,107</b>	<b>4,253</b>	<b>43</b>	<b>4,297</b>
うち為替業務	382	18	401	384	20	404

## ●その他業務収支の内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期 (2017年4月1日から2017年9月30日まで)			2018年度中間期 (2018年4月1日から2018年9月30日まで)		
	国内業務部門	国際業務部門	合 計	国内業務部門	国際業務部門	合 計
<b>その他業務収益</b>	<b>178</b>	<b>499</b>	<b>678</b>	<b>476</b>	<b>351</b>	<b>827</b>
うち外国為替売買益	—	408	408	—	275	275
うち国債等債券売却益	157	60	217	421	—	421
うち金融派生商品収益	21	30	51	19	75	95
<b>その他業務費用</b>	<b>69</b>	<b>1</b>	<b>70</b>	<b>91</b>	<b>2,718</b>	<b>2,809</b>
うち国債等債券売却損	69	1	70	85	2,718	2,804